



上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携通信

上天草総合病院理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール: [kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp](mailto:kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp)

発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



## 赴任のご挨拶

内科

まつおか じゅんぺい  
松岡 隼平

初めまして。この度、上天草総合病院で内科医師として赴任することになりました松岡隼平と申します。熊本大学を2018年に卒業し、熊本医療センター、荒尾市民病院、熊本大学病院、くまもと県北病院などで研鑽を積んで参りました。

現在は熊本大学総合診療科に在籍し、内科一般、総合診療、救急医療といった、特定の専門分野ではなく幅広い視野を持った診療を自分の強みとしております。もちろん各専門分野の先生方には知識や経験で及ばぬ点多々あると思っております故、ご指導ご鞭撻の程を何卒よろしくお願い致します。また、個人的に教育に関してはかなり力を入れておりますので、上天草総合病院に来られる研修医や学生の皆さんは是非とも研修先・実習先として選んで頂けると非常に嬉しいです。

ここで私事ですが、私には妻と1歳の娘と犬がおります。妻は共働きのため、今回上天草には単身赴任で参りました。周りからは「やっぱり医者って若いうちは異動が多くて大変だね」と言われたりもしますが、私はあまりそうは思いませんでした。というのも、私は毎年夏は旅行や日帰りで遊びに来たりと、頻繁に天草にはお世話になっており、「人生の中で天草に一度は住んでみたい」と思っていたため、その念願が遂に果たされたといった感じです。秋から冬にかけてなので、海水浴はないと思いますが、その分旬の海鮮を味わいたいと思っております。

ので、美味しいお店をご存じの方は是非ともご教授頂けますと嬉しいです。

さて、私事ばかりだと恐縮ですので、僭越ながら自分の医療観について少しお話いたします。私は日本の今後の医療において、総合診療または総合診療力を持つ医師の存在が不可欠だと考えます。その根拠は、複雑化する医療の実態や、まだまだ暫くは増え続ける高齢者数です。要するに、心臓、消化器、呼吸器、老年医学、など複数の問題点を抱える高齢者が殆どという状況で、例えば「消化器は専門ではないので診れません」「肺炎は専門ではないので診れません」などの主張は通用しないということです。実際、地方の病院では自分の専門分野以外にも診療をしなくてはいけない状況が多々あります。そんな中で「自分の専門分野以外は診れない」などと言おうものなら診療自体が成り立たなくなります。それを防ぐために、自分の専門分野以外の領域も最低限支障なく診療できるという能力を培うのが今後の医療を支えるために不可欠だと考えます。私はこの重要さに医師4年目の時に気づき、それから後輩達にはその重要さを実践を交えて教えております。日々自分のトレーニングはもちろん、若手世代の人材としての質の底上げを是非とも達成したいと思っております。そのためには先生や住民の皆様のご協力も必要だと思いますので、是非ともお力添えを頂ければと存じます。

どうぞよろしくお願い致します。

# 消防署との合同研修会について

## 救急医療委員長 林 広隆

毎年9月9日の救急の日に合わせて天草広域連合消防と合同研修会を行っています。今年も9月14日（水）に開催しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行がおさまらず昨年同様のオンラインでの開催となりました。今回は循環器救急をテーマとして消防から症例提示を2例行い、当院からは循環器救急について内科の小野先生より講義を行いました。救急隊の方からは不整脈の一種である発作性上室性頻拍の症例と急性大動脈解離の症例が提示され、搬送先の選定や観察のポイントなどについての活発な討論がありました。小野先生の講義は循環器救急のうち狭心症や心筋梗塞といった冠動脈疾患についての内容であり、病態生理、症状から心電図の読み方まで解説があり、改めて知識の整理をすることができました。また、救急車内での12誘導心電図のデータを搬送先の病院と共有することで再灌流までのスピードが上がり予後が改善するという知見も紹介していただきました。脇田病院長からも頻拍発作への対応法や大動脈解離における解離部位と症状の関係性など解説していただき、学びの多い研修会でした。

この合同研修会ですが、コロナ禍前は対面で行っており、終了後には懇親会があったと聞いております。しかしながら、この3年ほどは懇親会ができておらず寂しく思います。オンラインも移動の手間が省けるなどいい面もありますが、やはり顔を突き合わせてコミュニケーションをとることによる効果もあると思います。早く新型コロナウイルスの流行が抑えられ日常が戻ることを願うばかりです。

さて、新型コロナウイルス感染症の第7波に入っところから救急車の出動件数が増加傾向となっています。上天草市内にある救急車は北消防署、松島分署、東天草分署各1台ずつの合計3台のみです。熊本市内や天草市本渡まで搬送することも多々ありその場合は通報を受けてすぐ駆け付けられる救急車はさらに限られてしまいます。救急車を

呼ばれる方の中には緊急性のない方も含まれており、そのために本当に救急車が必要な脳卒中、心筋梗塞などの患者さんに迅速に対応できなくなってしまう恐れがあります。緊急性のない疾患についてはできるだけ平日の日中に受診すること、かかりつけ医を持ち何かあればまずはそちらに相談することが不適切な救急車利用を減らすために必要なことではないかと思えます。熊本県が開設している夜間電話相談事業（電話番号：#7400）もありますのでそちらを利用されるのもよいと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 熊本県夜間安心医療電話相談事業（#7400事業）

- ・対象者 熊本県内に在住又は滞在している方（主に15歳以上が対象）  
※15歳未満の方の相談は、「子ども医療電話相談事業（#8000）」へ御相談ください。
- ・受付時間 午後7時から翌朝8時まで
- ・電話番号 #7400（しゃーぶ ななせんよんひやく）  
携帯電話・スマートフォンからもつながります。「熊本県民に不安なし（74）」と覚えてください。  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話の場合は、Tel 03-6730-5996からおかけください。
- ・相談内容 夜間の急な病気やケガへの対処方法や、応急処置について  
受診可能な医療機関の情報  
夜間や休日に対応できる医療機関の情報（夜間や休日に、受診できる医療機関は「くまもと医療ナビ」でも情報提供しています。）
- ・相談員 県外のコールセンターに待機している看護師が対応します。
- ・スムーズに相談を行うために  
匿名で相談できますが、はじめに、相談される方の年齢・性別・お住まいの市町村名を相談員にお伝えください。
- ・相談料 相談は無料でできますが、通話料は御負担いただきます。



# 宣誓式を終えて

## 上天草看護専門学校 46期生 高山 叶望



今回の宣誓式を終えて、私は、より一層看護職者になるということへの誇りを感じました。ナイチンゲール像の火が私のろうそくにも灯された瞬間、誓いの言葉を読んだ瞬間、ナイチンゲール誓詞を読んだ瞬間、すべてが「私は看護職者になるのだ」ということを自覚させてくれました。そして同時に「信頼される立派な看護職者になりたい」という気持ちに今まで以上にさせてくれました。

先輩の言葉にもあったように、これからもっと大変になり、分からないことも困ったこともたくさん出てくると思います。そんな時、私は宣誓式のことを思い出してもっと頑張ろうという気持ちになるでしょう。難しい勉強、大量の課題、初めての寮生活など乗り越えるべき壁は今までもたくさんありました。そのたびに心折れそうなこともありました。でもこの日を迎えて、仕事に対する誇りと責任感を感じたことで、何が何でも最後まで頑張りたいと思いました。

まだまだな部分ばかりではありますが、いつもたくさんの方を教えてくださる先生方、一番近くで応援

して背中を押してくれる家族、一緒に頑張ってくれる仲間、この恵まれた環境で勉学に励むことができることに感謝し、大切にしていきたいです。



### 誓いのことば

- 一つ、看護の知識を深め、探求心を持って主体的に学び続けます
- 一つ、誠実で責任のある行動がとれる看護師になります
- 一つ、専門職としての誇りと責任感を持ち、看護について探求し続ける能力を身につけます
- 一つ、思いやりを持ち、柔軟に考えることができる看護師を目指します

### 研修会・勉強会の行事予定表

11月11日(金)	(学研・基礎研修) 患者の痛みを知り、疼痛ケアに活かす	15:00～ 当院6階講堂
11月18日(金)	心臓リハビリテーション教室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。	14:00～ 当院6階講堂
11月25日(金)	がんサロン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。	13:30～ 当院6階講堂

### 編集後記

○ススキの穂が輝き、銀杏が色づいて秋を感じさせてくれる日々になってきました。

今号では、熊本大学総合診療科から赴任された松岡先生の御紹介を致しました。救急医療委員長・脳神経内科の林先生からは、救命救急の具体的な2例を介し、昨今のデジタル化された検査結果の共有により、シームレスな診断・治療を行う事の大切さを再認識致しました。先日、当院でも地域連携会議をオンライン上で行った際に、データ共有の基礎となる、オンラインシステムへの参加率等が話題になっており、今後も継続的に取り組んでゆく次第です。

また、看護学校の46期生の宣誓式の紹介がありました。現在は、45期生の皆さんを病棟でお見掛けします。コロナ禍で、家族と直接面会が出来なくなり、話す機会が少なくなる中、色々な話を聞いて上げている姿を見ております。46期生の方々も、病棟に来られた際には、話を聞き出し、話し相手になってくれれば有難く存じます。(細川)

# 11月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b>	和田 正文 林 広隆 松岡 隼平	岸川 秀樹 和田 正文 ※松田 圭史 中村 太造 (11/8~)	林 広隆 大野 美保 松岡 隼平 中村 太造	和田 正文 細川 貴規 ※高柳 宏史	岸川 秀樹 細川 貴規 松岡 隼平	
	※11/2(水)の大野医師の外来診療は休診となります。 ※11/18(金)の細川医師の外来診療は休診となります。					
<b>代謝内科</b>	※阪口 雅司	-	-	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
<b>脳神経内科</b>	-	-	-	林 広隆	-	
	※毎週木曜日、予約制の診療(午前)となります。					
<b>腎臓内科</b>	-	-	細川 貴規	-	-	
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄	脇田 富雄	-	※荒木 智	脇田 富雄	
<b>小児科</b>	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	船曳 哲典 ※檜村 哲生 (第1・3)	船曳 哲典	
<b>整形外科</b>	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也	藤松 晃一	村上 直也	
	※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。					
<b>耳鼻咽喉科</b>	-	※熊大	-	※熊大	※熊大	
<b>眼科</b>	栗井 麻衣子	竹下 哲二	古島 京佳	竹下 哲二	古島 京佳	11/10(木) 11/11(金)
	※11/4(金)の診療は竹下医師の診療となります。					
<b>皮膚科</b>	-	-	-	江頭 翔	-	
<b>泌尿器科</b>	-	西 一彦	-	-	西 一彦	11/4(金)
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	石山 哲	中村 太造 石山 哲 (11/8~)	※松野 健司	-	※蔵野 宗太郎	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	11/11(金)
	※午後は、13時~16時30分までの受付です。					
教良木診療所 応援	林 広隆 (午後)	中村 太造 村上 直也 (11/8~) (午後)	応援	応援	松岡 隼平 (午後)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分~11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。